

ファーストペンギン通信

第3号
発行日
令和2年4月13日（月）
発行人
八王子実践中学校
中学部長 石川敦史



去る4月6日（月）、無事に入学式が挙行されました。本来であれば、高校新入生とともに、オリンパスホール八王子に、在校生をはじめ、来賓の方々や保護者の皆さん、教員一同、主役の中学校入学生20名が集まるところでした。

ところが、新型コロナウィルス感染拡大防止のため、高校の入学式は中止、中学校は時間短縮、参加者は保護者1名まで、十分換気を行ったHR教室での実施となりました。



本校のiPadを初めて手にして



3月21日の入学準備会では保護者だけの参加でしたので、我々教員も初めて新入生全員に会えたわけです。感慨もひとしおでした。

生徒の皆さんはもちろん、保護者・教員全員マスクをつけていました。何人かの新入生と話をしました。暇でしようがないという生徒は一人もいませんでした。それぞれ、課題や自分の習い事の練習をしたり、ご家族との時間を大切にしているようでした。頼もしさを感じました。

午前10時 開式

国家、校歌は歌わず、曲をかけるだけになりました。校長先生からは、「本校の校名（八王子実践）のように、いろいろなことにチャレンジをして、様々な

八王子実践中学校 入学式 新型コロナ対策をして、挙行されました。

経験を積んでいってくれるように」そして、「学ぶことの意味を考えてほしい。」「世のため人のためになることをするときに、きっと学んだことが役立つはず。」という歓迎の言葉をいただきました。

その後は、屋上で記念写真を撮りました。私達の前途を明るく照らすような強い日差しが門出を祝福してくれました。

iPadの配付

次に、教科書等の教材、そして、iPadが配付され、セットアップを完了しました。これからは、このiPadを通じて、休校中の課題や学校からの連絡が生徒の元に届きます。

昨年度から、全校生徒が持つようになったこのデバイスとネットワークがこの非常事態に大きな働きをしてくれるでしょう。



よろしくお願いします



中高の在校生、高校の新入生宛に教科書・教材と様々な書類を送付しました。

これからが正念場です

我々教職員も原則在宅勤務となり、出勤が制限されるようになってしまいました。

感染が収まる様子はまだ見えませんが、「全国民が人との出会いを80%減らせば、明るい結果がでてくる」という見通しを信じて、自己抑制していきましょう。

翌日7日の始業式を取りやめ生徒は自宅待機となったため、